

JENESYS2023 日本・インドネシア高校生等交流 ～日本の文化・技術体験～（招へい）の記録

1. プログラム概要

【目的】インドネシアの高校生が、日本の伝統文化や科学技術、ものづくり、ポップカルチャーなど幅広い分野の視察、体験を通じて対日理解を促進することを目的に実施しました。

【参加者】インドネシアの高校生 4 名及び学校関係者 1 名 計 5 名

【訪問地】

- プレプログラム（オンライン事前学習）：千葉県 5 名
- 招へいプログラム：東京都 5 名、愛知県 5 名

【日程】

このプログラムは、以下のプログラムと一部合同で実施しました。

- ・ JENESYS 日本・インドネシア平和構築交流（大学生招へい）
- ・ JENESYS 日本・インドネシア若手ジャーナリスト交流（招へい）
- ・ JENESYS 日本・インドネシア外交官・地方行政官交流 II（招へい）

■ プレプログラム（オンライン事前学習）：

1 月 15 日（月曜日） 【出発前オリエンテーション】

挨拶：在インドネシア日本国大使館 二等書記官 石田 智彦 氏

【日本理解講義】「日本の魅力」

講師：千葉大学国際未来教育基幹 教授 織田 雄一 氏

来日までの指定期間 【課題学習（動画配信）】「日本理解講義」「ホームビジット体験」「愛知の魅力～産業、最先端技術～」「日本文化理解（京都）」「日本語」「日本 ASEAN50 年の歩み」「日本と国連」

■ 招へいプログラム：

1 月 22 日（月曜日） 成田国際空港より入国

1 月 23 日（火曜日） 【オリエンテーション】

【学生交流】オンライン派遣プログラム「JENESYS2023 日本・インドネシア生活文化交流」参加の日本人学生

1 月 24 日（水曜日） 【テーマ関連視察】紙の博物館

【視察】浅草

【テーマ関連視察】日本科学未来館

1 月 25 日（木曜日） 東京都から愛知県へ移動

- 【学校交流】名古屋大学
- 1月26日（金曜日） 【視察】トヨタ産業技術記念館
 【文化体験】豊橋筆 工房見学と筆作り体験（嵩山工房）
 【ホストファミリー対面式】
- 1月27日（土曜日） 【ホームステイ】豊橋市
- 1月28日（日曜日） 【ホームステイ】日本文化体験含む
 【ホストファミリー歓送会】
 【ワークショップ】報告会準備（訪日成果のとりまとめ、帰国後の活動計画（アクション・プラン）の作成）
- 1月29日（月曜日） 愛知県から東京都へ移動
 【報告会】訪日成果・帰国後の活動計画発表
- 1月30日（火曜日） 成田国際空港より出国

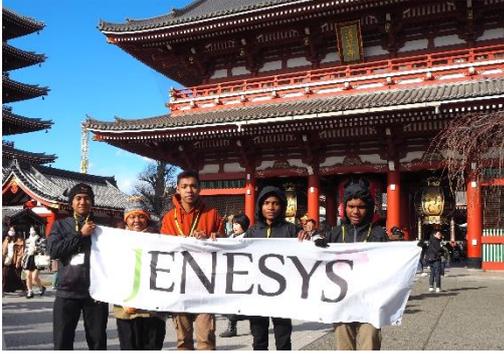
2. 記録写真

プレプログラム（オンライン事前学習）

	
<p>1月15日【出発前オリエンテーション】 挨拶の様子</p>	<p>1月15日【日本理解講義】「日本の魅力」</p>

招へいプログラム

	
<p>1月23日【学生交流】オンライン派遣プログラム「JENESYS2023 日本・インドネシア生活文化交流」参加の日本人学生</p>	<p>1月24日【テーマ関連視察】紙の博物館</p>



1月24日【視察】浅草



1月25日【学校交流】名古屋大学



1月26日【文化体験】豊橋筆 工房見学と筆作り体験



1月27日【ホームステイ】



1月28日【ワークショップ】報告会準備



1月29日【報告会】集合写真

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 高校生

トヨタ産業技術記念館では過去から現在までの自動車製造の変遷、各時代のトヨタ車の数々、そして世界初の織機を見ることができました。

◆ 高校生

特に印象に残っていることは、筆作りを始めとする日本の伝統工芸について、職人の方から直接お話を聞いて体験をすることで新しい発見を得られたことと、トヨタ産業技術記念館の視察です。

◆ 高校生

最も良かった点は、日本のさまざまな場所と素晴らしい環境について知ることができたことです。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 交流校関係者

参加者のみなさんが交流を楽しんでいるのが伝わり、こちらも嬉しくなりました。名古屋大学にはたくさんのインドネシア人留学生がいるので、今後ぜひまた名古屋へ来てほしいと思いました。

◆ ホストファミリー

今回、高校生 2 名を受け入れたので、それぞれの個性や特徴が見え、同じインドネシア人でも違いがあり、興味深く感じました。話す言語が違うので、コミュニケーションに苦労しましたが、翻訳アプリを活用することで会話ができるようになり、楽しい時間を過ごすことができました。

5. 参加者の対外発信（抜粋）



#jenesysasean #fyp #hri in saya pergi ke The Toyota commemorative Museum of industry and technology dan menemukan banyak teknologi yg canggih, dan saya dapat pelajari adalah dengan inovasi dan kerja keras untuk membuat suatu hal yang baru dan dapatkan yang baik, maupun dapat membantu kita di kehidupan sehari-hari.
1月26日 · 翻訳を見る

2024 年 1 月 26 日（Instagram）

今日はトヨタ産業技術記念館を訪問し、多くの先端技術に触れました。イノベーションと努力によって、新しいもの、良いもの、そして日常生活を便利にするものを作り出せることを学びました。



kegiatan kami berkunjung ke universitas Nagoya untuk mengetahui cara menjadi mahasiswa dan bersosialisasi dengan mahasiswa yang dari Indonesia #jenesys2024 #jenesys_asean #jenesys2024 🇮🇩

2024 年 2 月 1 日（Instagram）

名古屋大学を訪問しました。名古屋大学へ留学する方法について説明を受け、インドネシアからの留学生と交流をしました。

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表（抜粋）

グループ1（訪問地：東京都、愛知県）全1グループが発表



【訪日中の学び】

- ・ 街や道路が清潔です。東京をはじめ名古屋、豊橋といった地方でも道路にゴミが全くなく、とてもきれいでした。
- ・ 交通秩序が守られています。車は交通ルールを守り、鉄道の運行は時間に正確で、新幹線に乗降する際は、列を作って並んでいます。
- ・ 最新の技術が日々の生活に活かされています。

【日本の文化・技術体験の学び】

- ・ 日本の文化は今もしっかりと守られ、受け継がれています。豊川稲荷の境内は保全され、今も多くの参拝者で賑わっています。
- ・ トヨタ産業技術記念館では、イノベーションと弛まぬ努力で開発されたヴァイオリンを演奏するロボットなど、最新技術を目にすることができました。
- ・ 名古屋大学では、学生自身の興味に応じて講義やプログラムを選択できる優れた学習システムが構築されていることを知りました。このシステムは、学生の学習の助けとなり、ひいては科学技術の発展にも寄与していると思いました。

【アクション・プラン】

日本の街がどこも清潔だったことを見倣い、インドネシアでも美化に関心をもつ必要性を感じましたので帰国したら美化活動を実施します。2月5日に周知し、9日に清掃活動を行います。家族、友人など周囲の人と実施する予定です。また、日本での経験や環境を美化する方法をSNSなどで共有します。

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）